

いしかわ型復興住宅 単身・夫婦向けプラン (ひまわりほーむJBN-HH)

平屋PLAN 「和」15坪・断熱6・準耐火・耐震3

～モデルプランの特徴とメッセージ～

土間は昔ながらの日本の住宅において重要な役割を果たしてきました。外と内を緩やかにつなぐこの空間は、靴を脱ぐスペースや趣味の道具を置く場所としてだけでなく、家族や友人ご近所さんとの交流の場としても活用できます。震災で失われた能登ならではの在コミュニティを残していきたい・・・。そんな願いを込めた復興プランです。

提案プランの概要

構造・工法 木造軸組工法
 延床面積・階数 平屋建て・47.2㎡
 標準工期 4か月～5か月
 概算工事費 1500万円(税込)

概算工事費に含まれない費用

外構工事、地盤調査、地盤改良、電気引込ポール、家具工事、屋外給排水工事、カーテン工事、エアコン工事、申請費用、登記費用、諸手続き費用

平面図



内観パース



【いしかわ型復興住宅 5つ要件】提案内容

外観パース



主な外部仕上げ

主な内部仕上げ

屋根 瓦(板金)
 外壁 塗装版サイディング
 建具 外部:樹脂サッシトリプルガラス 内部:既製品建具

床 建材フロア
 壁 クロス仕上げ
 天井 クロス仕上げ

①コミュニティ

土間と昔ながらの縁側を思い出させるウッドデッキを活用して季節を感じる工夫を取り入れています。この空間があることでご近所や友人が遊びに来て落ち着いて会話を愉しむことができます。田畑のことや家族の話題などを地域の人たちと話すことで以前の地域を復活させることができます。

②景観 (まちなみ)

平屋は建物の高さが揃いやすく、統一感のある美しい景観を形成します。家の前には緑豊かな植栽や花を植えることでまちなみに活気が生まれます。また、ウッドデッキ(縁側)を設けることで古き良き建物になります。

③地域特性

北陸は雨や雪が多く湿度が高い地域です。そのため、和室の窓際には物干しができるスペースがあります。晴れた日はウッドデッキで洗濯物も干すことができます。

④住宅の 基本性能

住宅性能表示 構造等級3/3・劣化等級3/3・維持管理等級3/3・省エネルギー断熱等級6/7一次エネルギー等級7/7

⑤コスト (費用)

シンプルな形にすることで建物全体の構造費用が抑えることができます。また、工期短縮を目指すためにメーカーと交渉し能登復興プラン仕様を作成。ただし、耐震等級3と断熱等級6以上は必須とした建物となっています。

○ 施工者本情報 (連絡窓口)

代表者所在地 石川県金沢市新保本4丁目66-6

代表者 加葉田 和夫 担当者 池腰 正隆

電話番号 076-269-8100 E-mail : contact@e-himawari.co.jp